

# 衆議院国土交通委員会ニュース

平成 30. 4. 4 第 196 回国会第 6 号

4 月 4 日（水）、第 6 回の委員会が開かれました。

## 1 国土交通行政の基本施策に関する件

・石井国土交通大臣、あきもと国土交通副大臣、高橋国土交通大臣政務官、築国土交通大臣政務官及び政府参考人並びに参考人に質疑を行いました。

（参考人）独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構理事長 北村隆志君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 初鹿明博君（立憲）

- ・平成 29 年 1 月 25 日、山陽新幹線の小倉―博多間で発生した「のぞみ 31 号」の輸送障害に際し、現地における確認や運輸安全委員会への報告がなされていれば、同年 12 月の「のぞみ 34 号」の重大インシデントは避けられた可能性もあると考える。なぜそれらのことがなされなかったか、また、重大インシデントに至らない輸送障害の場合でも現地の確認を行う必要性について見解を伺いたい。
- ・羽田空港の機能強化に伴う新飛行経路の導入についての住民説明会では、航空機からの落下物についてより詳細な情報提供が必要と考えるが見解を伺いたい。
- ・羽田空港の新飛行経路の導入は断念すべきと考えるが大臣の認識を伺いたい。

### 福田昭夫君（無会）

- ・宇都宮市などが進める L R T（次世代型路面電車システム）事業の用地担当者が、前 L R T 整備室長に暴力を振るわれたとの内容の「市長へのメール」があったことに関し、暴力行為の有無等について国土交通省はどのように考えているのか伺いたい。
- ・宇都宮市は L R T 事業の需要予測を行っているが、積算根拠が公表されていない。需要予測が外れたことで L R T 事業が廃止に追い込まれるケースもあるが、その可能性についてどう考えるか。
- ・宇都宮市が毎年行っている市民の意識調査に、L R T 事業に関する事項が含まれないなど、市民の理解を得る努力をしていないと考えるが見解を伺いたい。

### 中村裕之君（自民）

- ・北海道虻田郡倶知安町が、2019 年の G 20 観光大臣会議の開催地に決定されたが、どのような点が評価され決定に至ったのかその決め手について、また、過去に開催された同会議ではどのような議論が行われたのか伺いたい。

- ・ J R 北海道が、同社が単独で維持することが困難とする路線の地域において、レベル 4 の自動運転の実証実験の実施を検討するべきではないか。

### 工藤彰三君（自民）

- ・現在、浚渫事業が継続中で帰属先未定の名古屋港ポートアイランドについて、土地の帰属先を決めるに当たっての政府の方針やバックアップについての認識を伺いたい。
- ・他業種と比較して労働時間が長く賃金が低い等の労働条件にあるトラックドライバーについて、長時間労働を抑制し生産性を向上させる取組の必要性に対して政府はどのような認識を持ち取組を行っているのか。

### 中谷真一君（自民）

- ・リニア工事に関しては、談合が問題になっているが、高度な技術力を要する難工事であるため、第三者の目を入れた随意契約を締結すれば良かった、また、 J R 東海は事業者選定のプロセスを公開するべきと考えるが見解を伺いたい。
- ・リニア整備に伴い、南アルプス市の住民が J R 東海に補償を要求して調停申し立てを予定している問題について、沿線住民に配慮した工事实施に向けた国土交通省の対応を伺いたい。
- ・トラックドライバーが適切な休憩場所を確保するのが難しい状況を解消するため、高速道路にトラック専用の休憩施設を整備することが必要と考えるが見解を伺いたい。

### 神谷昇君（自民）

- ・関西国際空港の国際線はアジア圏からの路線に集中していることから、欧州方面の中長期路線の拡充により、多極的な外国人観光旅客の誘致を目指すべきと考えるが見解を伺いたい。
- ・上之郷 I C（阪和自動車道）～紀ノ川 I C（京奈和自動

車道)間及び奈良県五條市～大阪府千早赤阪村間の道路整備が必要と考えるが、検討状況を伺いたい。

- ・国際観光旅客税の使途について、地方の文化財の補修や商店街のリニューアルにも国際観光旅客税を充てることについて見解を伺いたい。

### 道下大樹君 (立憲)

- ・タクシー特措法に基づく特定地域及び準特定地域の指定基準のうち人口に関する基準を見直すこと、また、特定地域計画作成を義務化する必要性について見解を伺いたい。
- ・北海道新幹線札幌駅のホーム位置が、当初国土交通省が認可していた現駅案ではなく、在来線ホームから300メートル離れた大東案で合意された理由について伺いたい。
- ・北海道、東北地方では急速な凍結と雪解けが繰り返され、アスファルトに多数の穴やひび割れが生じているが、その原因及び舗装の材質について調査が行われているのか伺いたい。

### 大島敦君 (希望)

- ・日本の準天頂衛星は、中国から東南アジア全体をカバーするのか、衛星の測位誤差はどのくらいか、除雪車や船舶において準天頂衛星をどのように活用しているのか、について伺いたい。
- ・日本の地図データの技術力に対する諸外国の理解度向上の取組について伺いたい。
- ・ドローンや無人ヘリ等による物流の生産性向上の取組において、準天頂衛星の活用を推進する必要性について見解を伺いたい。

### もとむら賢太郎君 (希望)

- ・本日、国土交通省は、大阪航空局と気象庁大阪管区気象台の廃棄書類が大阪市内の路上に散乱していたと発表した。公文書の管理の在り方が問われている中、国土交通省における公文書の管理の在り方及び今回の事案に対す

る大臣の見解を伺いたい。

- ・カジノを含むIRは、訪日外国人観光客の増加や消費金額増加にプラスになると期待する声がある一方、訪日外国人観光客は日本におけるカジノの利用を求めているのではないかという指摘もある。カジノを含むIRの観光政策における位置付けについて大臣の見解を伺いたい。

### 宮本岳志君 (共産)

- ・森友学園問題について、大阪航空局空港部長が、第123回国有財産近畿地方審議会の開催時点で建物建設費用が4億円であることを知らなかったのか。
- ・大阪航空局は、森友学園がサステナブル建築物等先導事業補助金の申請を行っていることを把握していなかったのか確認したい。
- ・埋設物の除去費用について、工業者が大阪地検に対し、過大な処理費を見積もるよう指示されたとの証言を行ったとの報道があったが、これについて国土交通省は自ら調査するべきではないのか。

### 井上英孝君 (維新)

- ・既存住宅流通の促進は国民生活において非常に重要であるが、4月1日から始まった安心R住宅について、どのように普及促進を図って行くのか伺いたい。
- ・既存住宅のマイナスイメージの払しょくの観点から、安心R住宅はインスペクションがベースになっているが、だれがどのように行うのか、体制はできているのか、費用はどのくらい見込まれ、どのようなメリットがあるのか伺いたい。
- ・安心R住宅は新しい制度なので、さまざま課題が出てくると思うが、住宅ローン等に関する金融機関との連携をどのように考えているのか、また、何か問題が起こった場合に事業者をどのように指導・監督していくのか伺いたい。

## 2 都市再生特別措置法等の一部を改正する法律案 (内閣提出第24号)

- ・石井国土交通大臣から提案理由の説明を聴取しました。